～申込不要～
お気軽に
ご来場ください！

# 研究ポスター展示会

## 10/5(月)～11/25（水）

### 福島大学の大学生・大学院生の研究活動・成果をぜひご覧ください！



福島大学絆会では、今年6月10日に開催した総会で、本学の学生・大学院生の研究活動を発表する「ポスターセッション」を行い、各学類や研究室より44テーマ、57枚のポスターを出展いただきました。
この度、当日参加できなかった絆会会員のみなさま、そして在学生のみなさまに、広くポスターをご覧いただく機会として、ポスター展示会を下記のとおり行います。みなさまのご来場をお待ちしております。



▲ポスターセッションの様子（2026.6.10）

### 概要

【日時】2026年10月5日（月）～ 11月25日（水）
9:00～17:00　※土･日･祝日は除きます
【会場】福島大学 地域未来デザインセンター
インキュベーションルーム
（福島大学 学校臨床支援センター棟1階）
【内容】研究活動・成果についてのポスターを6～10枚ずつ、週替わりで展示いたしますので、自由にご覧ください。（スケジュールは裏面を参照ください）
※ポスター作成者による説明はありませんが、ご質問等ありましたら会場のスタッフへお声がけください。

### お問合せ・アクセスについて

福島大学絆会事務局
〒960-1286　福島市金谷川１番地
福島大学地域未来デザインセンター内
TEL　024-503-3239
E-mail　kizuna@adb.fukushima-u.ac.jp
◆アクセス
右記二次元コードよりご確認ください
お車でお越しの絆会会員様は、大学構内の駐車場をご利用いただき、駐車券を会場へご持参ください。

▼インキュベーションルーム



**令和８年度　福島大学絆会ポスター展示会スケジュール**

**開催期間：2026年10月5日（月）～11月25日（水）　会場：インキュベーションルーム(学校臨床支援センター棟１Ｆ)**

| ポスターテーマ | 所属 | 担当教員（敬称略） | 枚数 | 展示期間 |
|---|---|---|---|---|
| 顧客から選ばれ続けるための価値づくり<br>― ブランド価値向上に向けた4つの視点 ― | 共生システム理工学研究科 | 石岡賢 | 1 | 10月5日（月）<br>～9日（金） |
| 製品志向から顧客志向への移行プロセスと組織変革に関する考察 | 共生システム理工学研究科 | 石岡賢 | 1 | |
| 企業のウェルビーイング施策運用化に向けた考察 | 共生システム理工学研究科 | 石岡賢 | 1 | |
| テアニンの脳内カテコールアミンへ与える影響の解析 | 食農学類 | 平修 | 1 | |
| サイエンスカフェ | 食農学類 | 平修 | 1 | |
| ビタミン（A1,B1,B6）の投与によるパーキンソン病の症状の予防効果の検証 | 食農学類 | 平修 | 1 | |
| Girard’s-T試薬をもちいた誘導体化イメージング質量分析による牛肉中のラクトン類の局在解明 | 食農科学研究科 | 平修 | 1 | |
| 火山灰土壌で栽培したカボチャ成分の一斉局在解明 | 食農科学研究科 | 平修 | 1 | |
| 毛髪イメージングから食と健康を解明する | 食農科学研究科 | 平修 | 1 | |
| むらの大学の取り組みについて | 教育推進機構 | 前川直哉 | 1 | 10月13日（火）<br>～19日（月） |
| 地域と「創る」モビリティのデザイン | 経済経営学類 | 吉田樹 | 1 | |
| 行政政策学類の歴史資料保全活動 | 地域デザイン科学研究科 | 阿部浩一 | 2 | |
| 埼玉県秩父郡横瀬町にて、LINEミニApp実証成果報告と即席アプリ体験会 | 地域デザイン科学研究科 | 尹卿烈 | 2 | |
| 受信保証を調整可能な次世代トランスポートプロトコルの開発に関する研究 | 共生システム理工学研究科 | サリム・サラウッディン・ムハマド・ザビル | 1 | 10月20日（火）<br>～26日（月） |
| 多要素認証による講義支援システムに関する研究 | 共生システム理工学研究科 | サリム・サラウッディン・ムハマド・ザビル | 1 | |
| 「IoTスマートゴミ箱」による紙ごみ収集のDX化 | 共生システム理工学類 | サリム・サラウッディン・ムハマド・ザビル | 1 | |
| 熊検出のためのIoTとAI技術を活用したエッジ型監視システム | 共生システム理工学類 | サリム・サラウッディン・ムハマド・ザビル | 1 | |
| ブラックホールおよびインフレーションを用いたsymmergent重力理論の検証 | 共生システム理工学研究科 | 馬塲一晴 | 1 | |
| Data efficient machine learning for gravitational wave localization | 共生システム理工学研究科 | 馬塲一晴 | 1 | |
| 遺伝的アルゴリズムによるDESIデータを用いた宇宙論パラメータ推定 | 共生システム理工学研究科 | 馬塲一晴 | 1 | |
| パルサータイミングアレイ信号と整合するインフレーションモデルの解析 | 共生システム理工学研究科 | 馬塲一晴 | 1 | |
| Improving the robustness of cosmological parameter estimation by modeling emulator residuals with gaussian process regression | 共生システム理工学研究科 | 馬塲一晴 | 1 | |
| 情動変化を推定し，知覚させるためのデバイス | 共生システム理工学研究科 | 衣川潤 | 2 | 10月27日（火）<br>～11月2日（月） |
| 網状索道自走ロボットのための副索構築システム | 共生システム理工学研究科 | 衣川潤 | 2 | |
| 作業者のパフォーマンス向上のための協働ロボットによるペース誘導 | 共生システム理工学研究科 | 衣川潤 | 2 | |
| 遠隔操作ロボットシステム | 共生システム理工学研究科 | 衣川潤 | 2 | |
| 廃炉作業のための遠隔操作型ロボットハンド | 共生システム理工学研究科 | 衣川潤 | 2 | |
| 人の心と体に寄り添う2台の相棒ロボット | 共生システム理工学研究科 | 衣川潤 | 2 | 11月4日（水）<br>～10日（火） |
| 遠隔操作ロボットハンドのためのセンシングシステム | 共生システム理工学研究科 | 衣川潤 | 2 | |
| 遠隔操作システムのためのハプティックインタフェース | 共生システム理工学研究科 | 衣川潤 | 2 | |
| 低融点合金を用いた巻取型高剛性長尺アーム | 共生システム理工学研究科 | 高橋隆行 | 2 | |
| 加熱・加圧を必要としない中空糸型正浸透膜で“薄い試料”を分析しやすくするための技術 | 共生システム理工学研究科 | 高貝慶隆 | 1 | 11月11日（水）<br>～17日（火） |
| バクテリア由来成分を組み込んだ樹脂の開発と放射性鉄イオンの回収条件の探索 | 共生システム理工学研究科 | 高貝慶隆 | 1 | |
| 人の手を介さない 難分析放射性核種 塩素36の自動分析法の開発 | 共生システム理工学研究科 | 高貝慶隆 | 1 | |
| 放射性ストロンチウムの1000倍速自動分析装置の開発 ― 福島第一原子力発電所の廃炉分析支援に向けて ― | 共生システム理工学研究科 | 高貝慶隆 | 1 | |
| 原子炉環境の異変を検知する小型の貴ガス分析装置の開発 | 共生システム理工学類 | 高貝慶隆 | 1 | |
| γ線スペクトルを用いた放射線源分布の推定と3次元可視化 | 共生システム理工学研究科 | 山口克彦 | 1 | |
| 二相磁気構造を有するNi基構造材料の低温磁気特性 | 共生システム理工学研究科 | 山口克彦 | 1 | |
| 逐次的測定点追加による放射線源分布推定精度の向上とその評価 | 共生システム理工学研究科 | 山口克彦 | 1 | |
| Cs-137をポルサイトへ封じ込める | 共生システム理工学類 | 大橋弘範 | 1 | 11月18日（水）<br>～25日（水） |
| 太陽光を利用したエネルギー変換触媒の開発及び展望 | 共生システム理工学研究科 | 大山大 | 1 | |
| 方向ごとの放射線量を測る線量計 | 共生システム理工学類 | 笠井博則 | 1 | |
| 流域環境における自然環境保全に関する研究 | 共生システム理工学研究科 | 川越清樹 | 3 | |